

チャンピオンズリーグ熱中症対策・災害雷雨対策

2024. 4

1. 熱中症対策

- ① 前日翌日に対し熱中症アラームが出た時は、当日の朝試合を中止とする。
- ② 飲水タイム、クーリングブレイク（以下CB）、中止等の判断は、試合前5分・ハーフタイム時行う。
- ③ WBGTの数値に基づき判断をする
WBGTが25°以上の時 飲水タイムを行う。その際は前後半それぞれ21分ランニングタイムで行う。
WBGTが28°以上の時 CBを行う。CBは前後半1回ずつ、それぞれの半分の時間が経過した頃に3分間使用し、選手及び審判員はコートを離れ木陰・テント等へ移動し、日陰で涼をとり、かつスポーツドリンクなどを飲む事とする。また、速やかに氷・アイスパック等で体を冷やし、必要に応じて着替えをする。
CBを適用する場合は、それに要した時間を前後半それぞれ追加する。
WBGTが31°以上の時 試合は中止とする。試合前に中止とした時は後日再試合、ハーフタイム時に中止とした時は、後日後半より始める。

2. 災害雷雨対策

- ① 辰巳事務所が朝アクアステック側の出入り口の鍵を開けてそのまま引っかけているので鍵を外して本部で保管し、帰りに鍵を閉めて帰る。
鍵が空いていない場合はアクアステック側の倉庫のボックスの中にある鍵を使って下さい。
- ② 地震に見舞われた時
頭・足等に気を付けその場で様子を確認、携帯等で情報を収集し以後の行動に移る、危険な場合はアクアティックセンターに避難する。
別紙・辰巳における避難場所についてに従う
- ③ 雷雨・落雷に見舞われた時
アクアティックセンターに避難する、その用具倉庫の中にある、石灰倉庫鍵が入っているケースの中にある、用具倉庫の近くの門の鍵を開けアクアティックセンターへ避難する、情報を収集し安全を確保し次行動に移る、落雷がやんで20分を目途に試合を行えれば残り時間、及び残り試合を行う、出来なければ運営部に報告する。

3. 新砂グラウンド

クラブハウスに避難する。

*何れの時も会場当番が判断する、その結果は運営部に報告する。